

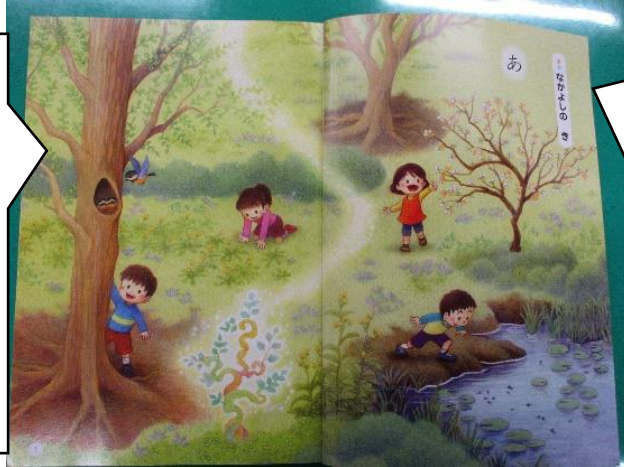
あだちく 1ねん こくご きょうかしょを つかって

# おうちでがくしゅう① 「なかよしのき」 P1

足立区教育委員会

★がっこうが おやすみのあいだ こくごのきょうかしょをつかって おうちで がくしゅうしましょう。ひとりでも できますが できれば おうちのかたと いっしょに やりましょう。

こくごのきょうかしょの さいしょのページを ひらいてみましょう。なんてかいてあるかな? こえにだして よんでみましょう。



そうですね「あ」とかいてあります。あなたは どんなときに「あ」といいますか? また どんなふう「あ」といいますか? こえにだして いってみましょう。おどろいたように?うれしそうに?どんなときに、どんなきもちでいうのか おうちのかたにせつめいしてね。

### 【保護者の方へ】

教科書を一緒に見ながら「ここはどこかな?公園かな?原っぱかな?季節はいつ?」などと質問しながら、挿絵をもとに想像をふくらませたり、挿絵にある動植物や子どもたちの様子に気付いたりするよう、働きかけてみてください。「あ、この男の子はおたまじゃくしをみつけたんだね」「小鳥のひなが2羽いるよ」など、お子さんが話したら「すごいね!よく見つけたね」「よく考えられたね」等、うんとほめてあげてください。教室では、友達の意見も聞いて自分だけでは思いつかないことを学んでいくのですが、かわりに家族みんなで「おばあちゃんは、この花はスマイレだと思うよ」「あ、お父さんも見付けたよ!」と語り合えると学習が広がっていきます。

いろんな「あ」があるんですね。では、ここにいる4にんのこどもたちは、なにをみて「あ」といったのでしょうか。「あ」のあとに なんていっているのか、かんがえて いってみてね。



### 【保護者の方へ】

話し合いだけでも十分ですが、付箋を使って左のように、お子さんが話したことを書いて貼っていくのも良いでしょう。自分で書きたいと言ったら鉛筆で書かせてあげてください。家族みんなで気付いたことを書き込んでいくと、より楽しく学習を深めることができると思います。国語学習のスタートにあたり、言葉の楽しさを味わったり、国語の学習への期待を高めたりできるようにお願いします。保護者の方の働きかけによって、お子さんの想像力や表現力を豊かにしていけるとと思います。

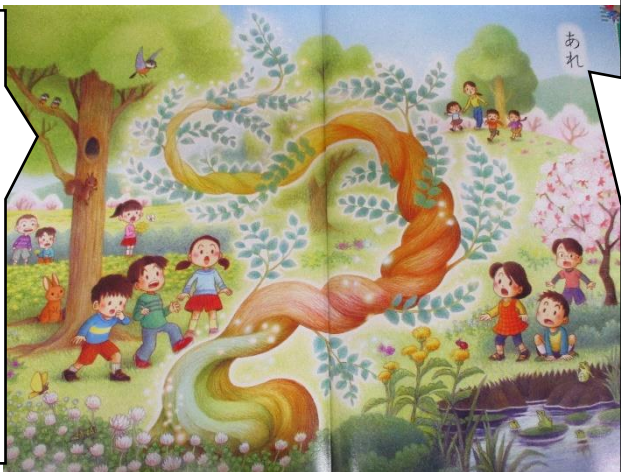
### あだちく 1ねん こくご きょうかしょを つかって

# おうちでがくしゅう② 「なかよしのき」 P2. 3

足立区教育委員会

★がっこうが おやすみのあいだ こくごのきょうかしょをつかって おうちで がくしゅうしましょう。ひとりでも できますが できれば おうちのかたと いっしょに やりましょう。

こくごのきょうかしょの 2ページを ひらいてみましょう。なんてかいてあるかな？ こえにだして よんでみましょう。



そうですね「あれ」とかいてあります。あなたは どんなときに「あれ」といいますか？また どんなふうに「あれ」といいますか？  
こえにだして いってみましょう。ふしぎにおもったときに？なにかをさすときに？どんなときに、どんなきもちでいうのか おうちのかたに せつめいしてね。

#### 【保護者の方へ】

教科書を一緒に見ながら「ここは前のページと同じみただけどずいぶん変わったね。どうしてだろう？変わったところはどこか見付けられるかな？子供達は全員同じ子供かな？」などと質問しながら、挿絵をもとに想像をふくらませたり、挿絵にある動植物や子供たちの様子に気付いたりするよう、働きかけてみてください。「あれ？オタマジャクシがカエルになっている！」「先生を呼んで来た子供がいるよ」など、お子さんが話したら「すごいね！よく見つけたね」「よく考えられたね」等、うんとほめてあげてください。前回同様、家族みんなで「ひなが大きく育って飛べるようになってるね」「あれ？シロツメクサの花が咲いているね。おばあちゃんも子供の頃、よく摘んで花の冠を作ったよ。今度作り方を教えてあげる」などと語り合えると学習が広がっていきます。

いろんな「あれ」がありますね。では、ここにいる こどもたちは、なにをみて「あれ」といったのでしょうか。「あれ」のあとに なんていっているのか、かんがえて いって見てね。



#### 【保護者の方へ】

話し合いだけでも十分ですが、付箋を使って左のように、前回同様、お子さんやご家族が話したことを書いて貼っていくのも良いでしょう。自分で書きたいと言ったら鉛筆で書かせてあげてください。また、挿絵からお話作りへと発展させることもできます。お子さんが話したことを文にして付箋に書いて貼っていくと、世界に一つだけの絵本になります。お話作りの学習は、お子さんの想像力や表現力を豊かにし、作文の力も育てていけると思います。

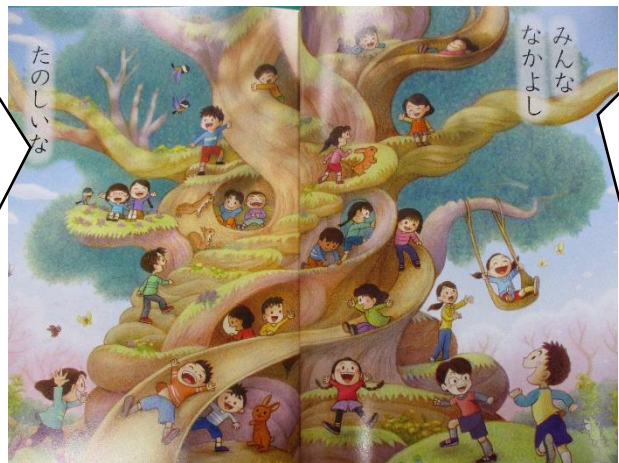
あだちく 1ねん こくご きょうかしょを つかって

# おうちでがくしゅう③ 「なかよしのき」 P4. 5

足立区教育委員会

★がっこうが おやすみのあいだ こくごのきょうかしょをつかって おうちで がくしゅうしましょう。ひとりでも できますが できれば おうちのかたと いっしょに やりましょう。

こくごのきょうかしょの 4ページを ひらいてみましょう。なんてかいてあるかな? こえにだして よんでみましょう。



たくさんのこどもたちが「なかよしのき」であそんでいますね。どんなきもちであそんでいるのかそうぞうしながら こえにだしてよんでみましょう。だれが どこで どんなことをしているのか みつけて おうちのかたに せつめいしてね。じぶんだったらなにをしてあそびたいかも はなしてみてね。

### 【保護者の方へ】

教科書を一緒に見ながら「ついに、こんな楽しい木ができたね。誰がどこでどんな遊びをしているのか、見付いたら教えてね。自分だったらこの木でどんなふうに遊びたい?」などと質問しながら、挿絵をもとに想像をふくらませたり、挿絵にある動植物や子供たちの様子に気付いたりするよう、働きかけてみてください。「秘密基地みたいな部屋があるよ」「この男の子は、わーい! って言いながら滑っているよ」など、お子さんが話したら「すごいね! よく見つけたね」「よく考えられたね」等、うんとほめてあげてください。前回同様、家族みんなで「ブランコを押してくれているのは、きっと先生だね」「滑り台の下にいる子は、かくれんぼしているのかな」などと語り合えると学習が広がっていきます。平仮名がよく読めないお子さんには、一文字ずつ指を指して声に出して読む練習をさせてください。指を指すことにより、文字と音声を一致させることができます。まずは短い文がスラスラ読めるまで練習させてください。

このおはなしを さいしょから とおして よんで みましょう。このおはなしで いちばんおもしろかったのはどこですか。おうちのかたに おはなし してね。



### 【保護者の方へ】

話し合いだけでも十分ですが、付箋を使って左のように、前回同様、お子さんやご家族が話したことを書いて貼っていくのも良いでしょう。自分で書きたいと言ったら鉛筆で書かせてあげてください。お子さんが話したことを文にして付箋に書いて貼っていくと、世界に一つだけの絵本になります。最後に、このお話の感想も聞いてみてください。感想文を書く力が付くと思います。